



先端科学高等研究院 中南米開発政策ユニット 国際シンポジウム&ワークショップ

社会科学における「リスク共生学」の構築:パラグアイを事例に

日時:2018年1月30日(火) 14:30-17:00

使用言語:日本語・スペイン語

(同時通訳あるいはウイスピーングが入ります)

場所:TKP ガーデンシティ横浜 6F

プログラム

第一部 14:00~15:30

司会 河内久実子横浜国立大学国際戦略推進機構助教

開会の挨拶:佐土原聡横浜国立大学都市イノベーション研究院研究院長

来賓挨拶:Raúl FLORENTÍN-ANTOLA駐日パラグアイ特命全権大使

朝熊由美子JICA横浜所長

趣旨説明:藤掛洋子先端科学高等研究院中南米開発政策ユニット主任研究者

招聘講演:SILVERO AREVALOSアスンシオン国立大学教授

「パラグアイ社会のマチスモとジェンダー課題」

講演:藤掛洋子横浜国立大学教授

「パラグアイ社会における女性の起業/企業とJICA草の根プロジェクト」

パラグアイ農村女性の生活改善プロジェクトの大学における役割」

現地からの報告:パラグアイ農村女性代表者による発表

「これまでの活動について」

コメンテーター 山崎圭一教授

「経済学の視点から」

コメンテーター 佐藤峰准教授

「国際開発学の視点から」

コメンテーター 渋川祥子名誉教授

「加工食品の可能性」

休憩 15:30~15:45

申込み・問い合わせはこちら

藤掛洋子 fujikake-yoko-mp@ynu.ac.jp



第二部 クローズドワークショップ 15:45~17:00

司会進行 松田デボラ葉月JICA草の根国内メンバー

開会の挨拶:石亀敬治JICA横浜市民参加協力課課長

趣旨説明・モデレーター 藤掛洋子JICA草の根プロジェクトマネージャー

ワークショップ参加者(パラグアイから農村女性6名、調整員2名)ならびに横浜国立大学関係者、JICA横浜関係者によるPDM、将来計画等についての議論

講評 今村真理子JICA横浜市民参加協力課課長補佐

閉会の挨拶:竹内智子横浜国立大学国際戦略室長

主催:横浜国立大学先端科学高等研究院中南米開発政策ユニット、
横浜国立大学XJICA草の根技術協力事業:パラグアイ農村女性の生活改善プロジェクト
後援:パラグアイ大使館(調整中)、JICA横浜(調整中)、国際開発学会横浜支部